

デジタルフォトフレーム

KDPF1850RT Series



V.18.03.14a

このたびはデジタルフォトフレームをお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用になる前にこのマニュアルを十分お読みになり、本機の多様な機能をお楽しみください。

デジタルフォトフレームは、SDHC™SD™(Secure Disk)、MMC™(Multimedia Card)、MS™ (メモリースティック)に対応しますのでデジカメのメモリーカードから直接写真を読み込むことができます。(SDHC カードをご利用の際は FAT32 でフォーマットしてからご利用下さい)

本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するため、本機のマニュアルの内容を是非よく理解しお読みください。

本機の使用中和及び落下、衝撃等が原因での不具合による、データ損失等の補償については責任を負いかねます。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても補償について責任を負いかねます。予めご了承ください。

本機のソフト面、ハード面、マニュアルは改善の為、予告なく変更する場合があります。
本マニュアルに関する著作権等の知的財産権について、各会社、組織は所有します。

保証書に関するお願い

- 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。

保証期間中でも有料修理になる場合があります。

当社製品のご注文・お取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

< 恵安 株式会社 >

商品のご注文 info@keian.co.jp

サポートセンター : メール support@keian.co.jp FAX : 03-3980-5327

製品情報についてはホームページでご覧いただけます。<http://www.keian.co.jp/>

付属品の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっている事をご確認ください。

- フォトフレーム本体・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 台
- 台座&台座留め具・・・・・・・・・・・・・・・・・・各 1 個
- インターフェイスガード&止めネジ2本・・・・・・・・1 セット
- 専用リモコン・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 台
- リモコン用ボタン電池 (CR2025 3V) ※リモコンに装着済み・・・・・・・・1 個
- AV ケーブル・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 本
- 専用 AC アダプタ・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 台
- 一年間保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 枚
- ユーザーマニュアル(本書)・・・・・・・・・・・・・・・・1 冊

**※本製品本体には品質保持のため、保護フィルムが貼られております。
ご利用の際は、フィルムを剥がしてお使いください。**

メディアの対応

本製品で対応しているメディアは以下のものがあります

- SD メモリーカード・SDHC メモリーカード・MMC・メモリースティック・USB フラッシュメモリ

●本製品で、すべての「SD メモリーカード」・「SDHC メモリーカード」・「MMC」・「メモリースティック」・「USB フラッシュメモリ」の動作を保証するものではありません。

●本製品で miniSD カード、microSD カードをご利用される場合は、市販の変換アダプタが必要となります。

再生できるファイル

写真・・・・・・JPEG

音楽・・・・・・MP3 / WMA

ビデオ・・・・・・AVI / MEPEG(1・2・4) / Motion-Jpeg

●対応形式であっても、すべてのファイルの再生を保証するものではありません。

●ビデオファイルを再生する際は本製品に対応した“コーデック”で生成されたファイルでないと、正常に再生はできません。正常に再生できない場合は対応の“コーデック”に変換していただく必要があります。

<<推奨コーデック>>

音声コーデック・・・・・・MP3

映像コーデック・・・・・・DivX

生成ファイル・・・・・・AVI

安全にお使いいただくために

お客様への危害や損害を防止するために下記の内容をよくお読みになり、製品を正しくお使いください。

警告事項

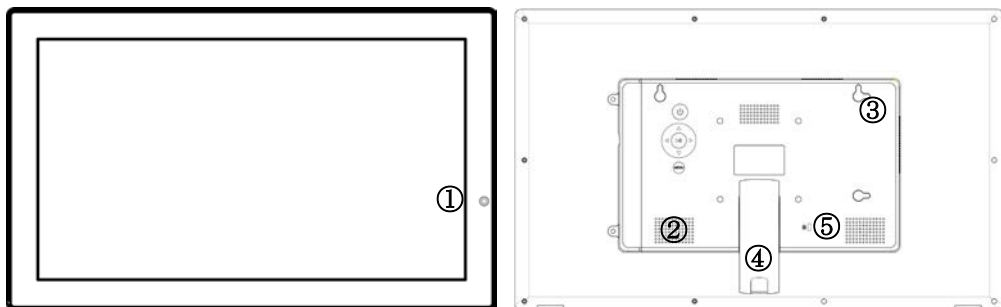
- 濡れた手で絶対に電源プラグ、本体、アダプターに触れないでください。
 - － 感電の原因になります。
 - － 雪、雨などが降る屋外や海岸などでの使用を禁じます。
 - － 床を水で拭く際はアダプターが濡れないように注意してください。
 - 電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、重いもので押さえたりしないでください。
 - － 感電、火災の原因になります。
 - 幼児の手の届かない所に設置してください。
 - － 幼児が遊んでいるときに接触すると、落下してけがをする恐れがあります。
 - 壁に掛けしないでください。
 - － 本製品は壁掛け用に制作されていません。落下すると製品が破損したり人を負傷させることがあります。
 - 製品に箸、針金、キリ、シャープペンシル、ナイフなどの金属や紙、マッチなどの引火性の強い物質を挿入しないでください。
 - － 感電、火災の原因になります。
 - － 異物が挿入したことが確認された場合は、必ず電源を切ってサポートセンターにご連絡ください。
 - お客様の任意で分離、分解、修理、改造を絶対にしないでください。
 - － 動作のトラブルおよび電源が入らない場合は、本書の『問題解決』をお読みになり、該当事項別に確認をお願いします。
- それでも問題が解決されない場合にはサポートセンターにご連絡ください。
- 製品から異常な音や焦げ臭いにおい、煙が発生したら直ちに電源プラグをはずし、サポートセンターにご連絡ください。
 - 必ず同梱されているAC電源アダプターとUSBケーブルをご使用ください。
 - － AC電源アダプターは当社製品専用ですので、他社製品に使用しないでください。
 - 電源アダプターをコンセントに差し込むと火花が散ることがあります。

これは異常ではなく、通電しているコンセントに電化製品を接続すると発生することがある現象です。

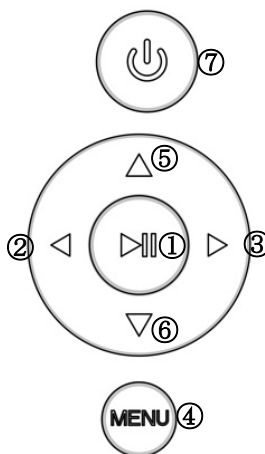
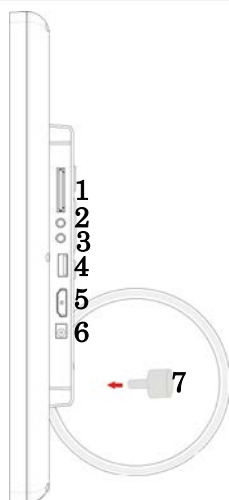
注意事項

- 損傷した電源プラグや熱くなったコンセントは使用せず、電源プラグは内側までしっかり差し込んでください。
- 製品を移動する場合には、必ず電源を切って電源プラグをコンセントからはずしてください。また別の機器との配線など、外部の接続コードをはずしたことを確認した上で移動してください。
 - － 電源コードをはずさない状態で移動した場合、コードが損傷して火災、感電の原因になります。
- 電源コードをストーブ、温風器などの発熱器具の近くに置かないように注意してください。
 - － 電源コードの PVC 被覆が溶けて火災、感電の原因になります。
- 油、煙、湿気の多い場所また水(雨水)が飛び散る場所には設置しないでください。
 - － 内部に異物が入った場合、故障、感電、火災の原因になります。
- 温度が異常に低い場所(摂氏 0℃以下)や直射日光の当たる車輦の中などに設置しないでください。
 - － 長時間高温や直射日光に当たると、機器の変形や性能低下の原因になることがあります。
- 落雷時には電源プラグをはずしてください。
 - － 感電、火災の原因になります、
- 電源プラグをはずす際はプラグのつまみをしっかり握り、ゆっくりはずしてください。
 - － 電源コードを引っ張ると、電源の切断により、電源がつかなくなったり、火災の原因になります。
- 掃除の際には必ず電源コードをはずし、乾燥した柔らかい布で拭いてください。
 - － 変色のおそれがありますので、ワックス、ベンジン、アルコール、シンナー、殺虫剤、芳香剤、潤滑剤、洗浄剤などの化学薬品は使用しないでください。
- 製品および製品箱などを投げたり落としたりしないでください。また製品箱の上には他の重い物を置かないでください。
 - － LCD および本体のケースが破損することがあります。
- 電源プラグに付着したほこりや水などはよく拭き取って下さい。
- 使用中に製品が破損した場合には、製品の電源を切り、電源プラグをはずしてサポートセンターにご連絡ください。
- 長期間使用しない場合には電源プラグをはずし、製品箱の中に保管してください。
 - － ほこりがたまると発熱、発火、絶縁、劣化により感電、漏電、火災の原因になることがあります。

本体各部名称



- ① リモコン受光部 ② スピーカー部 ③ 壁掛け用フック穴 ④ 本体台座
⑤ 防犯ロック用穴



1. SD(SDHC)/MMC/MS カードスロット

2. イヤホン接続端子

3.AV イン

4. USB フラッシュメモリー接続コネクタ

5. HDMI イン

6. 電源アダプターを接続します

7. 台座留め具ネジ穴

①決定ボタン：項目の決定やポーズ・再生の操作を行います。

②左ボタン：選択時に左の操作を行います。また、前の写真に戻ることができます。

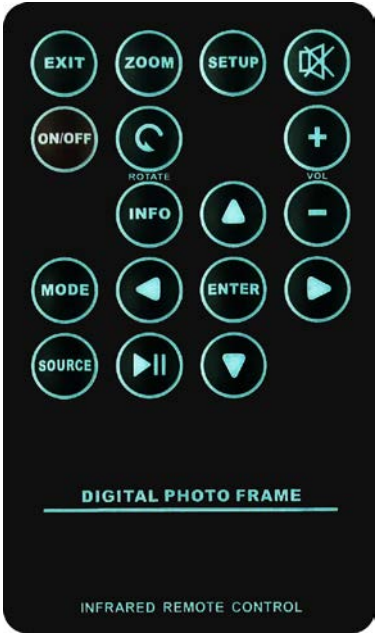
③右ボタン：選択時に右の操作を行います。また、次の写真に進むことができます。

④メニューボタン：メニュー画面を表示します。

⑤⑥上下ボタン：早戻し・早送りボタン。選択時に上下の操作を行います。

⑦電源スタンバイボタン：このボタンを2～3秒長押しすることで、本体の電源オン・オフの操作を行います。また、メニュー操作時にこのボタンは「ひとつ戻る」の役割をします

リモコン各部名称



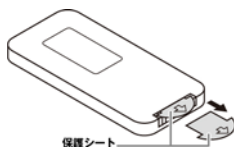
	ON/OFF	電源の ON/OFF をすることができます
	EXIT	一つ前の動作に戻ります
	ZOOM	ズームを行います
	SETUP	機能選択画面を表示します。 また、設定メニューに移動します。
	MUTE	音声を消去します。
	ROTATE	写真の回転を行います。
	INFO	情報を表示します。
	MODE	Movie/Music/Photo から選択できます。
	ENTER	各種設定を決定します。
	SOURCE	入力ソースを(HDMI / ビデオ / DMP)から選択します
	VOL+/−	音量を調節します。
	方向ボタン	メニューまたはファイルリスト画面で上/下及び/ 左/右に移動します
	再生/一時停止	

リモコンのセット

■動作確認用の電池を使用する。

お買い上げ時は、リモコンに動作確認用電池が入っています。

はじめてリモコンを使用するときには、次の図のように保護シートを引き抜いてください。



■リモコンの電池を交換する

リモコンの反応が鈍くなったときや、動かなくなった時には、新しい電池に交換してください。

指定電池: CR2025 3V リチウム電池

①リモコンから電池トレイを引き出す。電池トレイのタブを内側に押したまま電池トレイを引き出します。



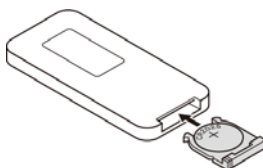
②電池トレイから使用済みの電池を取り出す。



③電池トレイに新しい電池を入れる。



④電池トレイをリモコンに戻す。



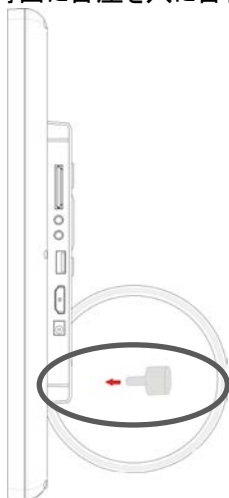
※注意

- ・電池の交換時にリモコン内部に異物が入らないように注意してください。
- ・指定以外の電池は使用しないでください。指定以外の電池を使用すると破裂のおそれがあります。
- ・使用済みの電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例及び法令に従って処分してください。
- ・高温多湿になるところにリモコンを置いたままにしないでください。

ご使用前に

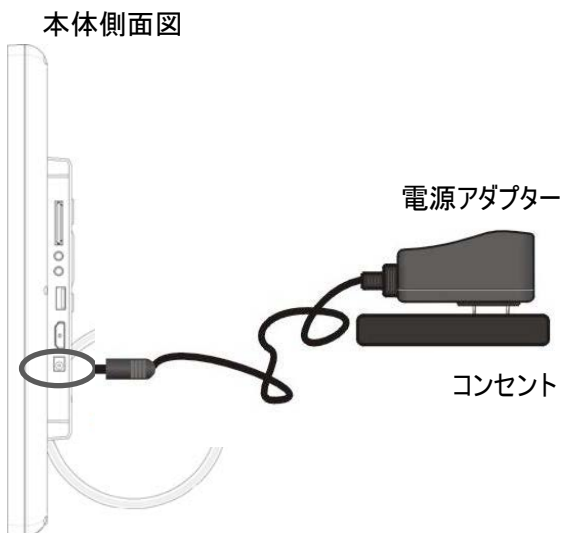
本体設置、電源ケーブルの接続

1. 本体背面に台座を穴に合わせて取り付け、台座留め具で止めてください。



本体サイド面図

2. 付属の電源アダプターを DC IN に差し込みます。



フラッシュメモリーを入れる

メモリーのデータを再生するには、それぞれに対応するスロットにメモリーを入れます。

本機は以下のメモリーカードに対応しています。:

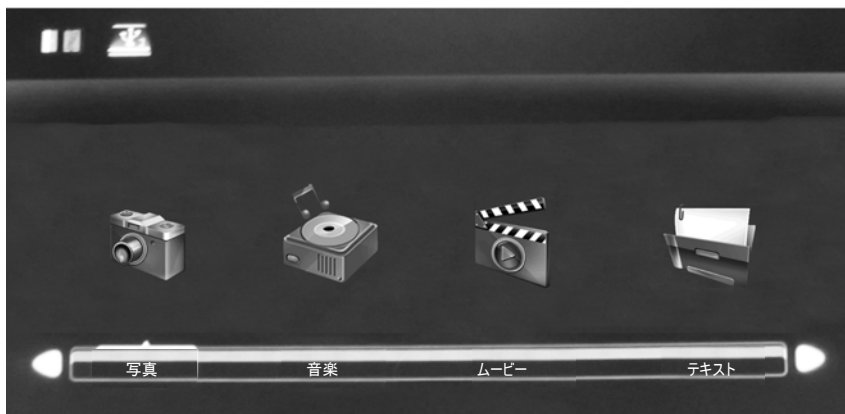
SD(SDHC)カード・MMC・MS・USB フラッシュメモリ



注意:

- メモリーカードを無理やり押し込まないでください。
- SD/MMC/MS カードスロットには一枚ずつしか挿入できません。
- カードを取り出すときはゆっくり引き抜いてください。

メインメニュー



一度、本機のスイッチを押すとメイン画面が現れます。

リモコンの[◀] か[▶] ボタンを押して再生したいモードを選択します。

[写真]、[音楽]、[ムービー]、[テキスト]の中から選択可能です。

注意:

- 複数のメモリーデバイスを本機に同時接続した場合、USB、SD/MMC/MS の順に読み込んでいきます。

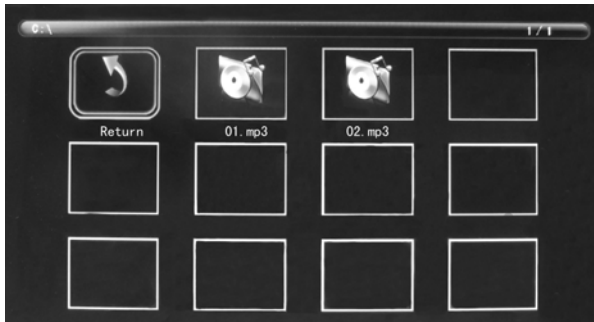
写真を見る



メインメニューで[写真]を選べると、ファイル選択画面を表示することができます。

リモコンの[◀][▶][▲][▼]ボタンを押して写真を選択します。

音楽を聞く



メインメニューで[音楽]を選べると、ファイル選択画面を表示することができます。

リモコンの[◀][▶][▲][▼]ボタンを押して音楽を選択します。

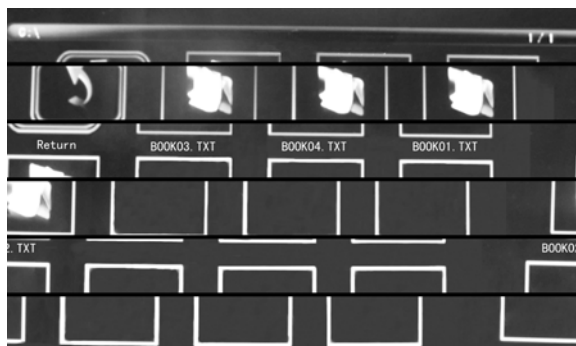
動画を見る



メインメニューで[動画]を選ぶと、ファイル選択画面を表示することができます。

リモコンの[◀] [▶] [▲] [▼] ボタンを押して動画を選択します。

テキストを読む



メインメニューで[テキスト]を選ぶと、ファイル選択画面を表示することができます。

リモコンの[◀] [▶] [▲] [▼] ボタンを押してテキストを選択します。

設定変更(写真)

リモコンの「SETUP」ボタンを押すと、設定画面を表示します。



1.写真モード

コントラスト・輝度・色温度・シャープネスなどを設定可能です。

2.アスペクトモード

アスペクト比を「オート」「4:3」「16:9」「パノラマ」から選ぶことができます。

3.写真調整

写真の色合いを変更できます。

設定変更(サウンド)

リモコンの「SETUP」ボタンを押して、右ボタンでサウンド設定画面を表示します。



1. サウンドモード

ハイピッチ・低音を設定可能です。

2. バランス

左右のボリュームのバランスを調整することができます。

3. サラウンドサウンド

サラウンド・SRS トゥルースOUNDなど、サウンド効果を選択できます。

4. イコライザ

それぞれの音域を個別に設定できます。

設定変更(時間)

リモコンの「SETUP」を押して、右ボタン 2 回で時間設定画面を表示します。



1.クロック

現在時刻を設定可能です。

2.オートパワー

自動電源のオンオフ設定を行います。電源オン・オフの時間設定ができます。

3.タイムスタイル

時間表示のスタイル(時:分 / 時:分:秒など)を設定できます。

4.タイムポジション

時間表示の位置を「右上」「左上」から選ぶことができます。

5.タイムカラー

ホワイト・ブラック・レッド・ブルー・イエローから選ぶことができます。

設定変更(オプション)

リモコンの「SETUP」ボタンを押すと、左ボタンで設定画面を表示します。



1.OSD 言語

日本語・English から選択できます。

2.自動再生

写真・音楽・動画・写真+音楽・オフ から選択します。

3.メディアタイプ

USB / メモリーから選択できます。

4.スライドモード

スライドモードを選択できます。

5.リピートモード

リピートのモード設定を行います。

6.工場出荷状態に戻す

工場出荷状態に戻します。

追加機能①～字幕スクロール機能～

スライドショー・動画再生時に任意の文章や単語を下部にスクロール表示させることができます。

1.パソコンで字幕ファイルを作成する。

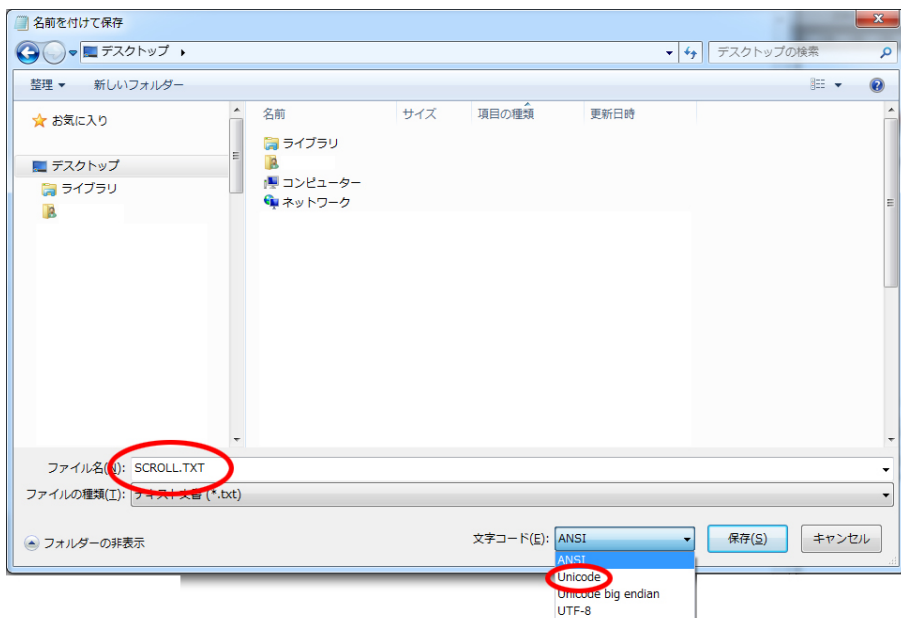
パソコンで新規で txt ファイルを作成します。



表示したい文章や単語を書き込み、保存します。



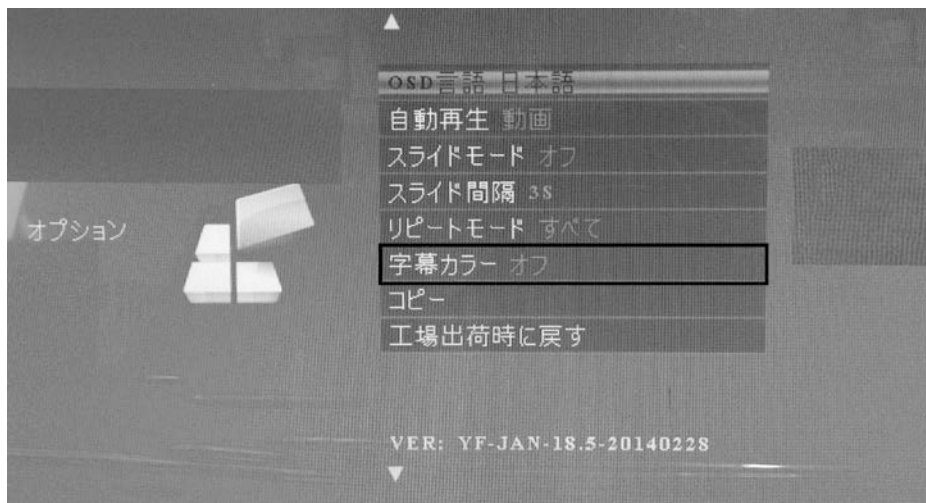
保存する際、ファイル名を「SCROLL.TXT」にし、文字コードを「unicode」で保存してください。※別の文字コードを選択した場合、正常に表示されません。



作成した「SCROLL.TXT」ファイルを、SD カード、または USB メモリーに保存します。

2.本体を設定する

メニューのオプション画面で「字幕カラー」を選択します。



↓

ブラック・ホワイトバランス・レッド・ブルー・グリーン・オフ

から、任意のカラーを選択します。

※初期設定は「オフ」の状態になっています。

追加機能②～自動コピー機能～

※操作を失敗すると、元のデータ・コピー先のメディアのデータが消えてしまいますので、必ずバックアップを取ってから作業を行ってください。

(1)USB のルートディレクトリで指定した txt ファイルを新規作成し、ファイル名を：keian.txt にする。※半角小文字で行ってください。

この txt ファイルは Auto Copy 機能の暗号化形式で、

※USB の中に keian.txt のファイルがないとコピーできません。

(2)更新が必要な写真、音楽、video を USB のルートディレクトリにコピーする。

(3)本体に SD カードが挿入されているのを確認してください。

※この SD カードの容量は copy したいファイルの容量より大きくないと正常にデータを転送できません。

(4) USB を本体に挿入する。メニュー画面の「OPTION」画面に入る。「OPTION」画面で「コピー」を選択し、「ENTER」を押し確認します。出たダイアログで左ボタンを押し「YES」を選択すると、自動コピーが始まります。

(5)自動コピーが終わってから、もともと SD カードの ROOT DERECTORY に保存しておいた TXT、写真、音楽、video は自動的に削除されます。

※操作を失敗すると、元のデータ・コピー先のメディアのデータが消えてしまいますので、必ずバックアップを取ってから作業を行ってください。

よくある質問

1. フラッシュカードや、USBデバイスから写真のファイルが表示されないのですが？

- ・ いくつかの一般的でないメモリーカードやデバイスは本機と互換性がありません。適合するメディアをご使用ください。
- ・ メディアが適合してもファイルが読み込めない場合は、そのファイルの保存形式がJPEGでないことが考えられます。JPEGのデータをご用意ください。

2. メモリーカードを挿入したのですが、読み込まれません。どうしたらよいでしょうか。

- ・ はじめに、本機に適合するメモリーカードをご用意ください。
- ・ 次に、カードを本機に正しく挿入してください。
- ・ 第三にUSBデバイスが本機に挿入されていることを確認します。本機にUSBデバイスとカードが同時に挿入されていれば本機はいつでもUSBデバイスのファイルを読み取ります。
- ・ ご使用のメモリーカードのデータ形式は対応していません(JPEG形式のみ対応)。JPEGのデータをご用意ください。

注意: いくつかのデジタルカメラでは標準的でない形式でデータを保存します。詳しくはカメラの操作マニュアルを参照してください。

「対応フォーマット詳細情報」は、こちらのURLにてパソコンなどから御覧になれます。

http://www.keian.co.jp/products/products_info/kdpf1850r/1850r_fomatdata.pdf

「設計詳細図」は、こちらのURLにてパソコンなどから御覧になれます。

http://www.keian.co.jp/products/products_info/kdpf1850r/1850r_drawingdata.pdf

◀ QRコードをスマートフォンなどで読み取って詳細な情報を御覧になれます。 ▶

「設計詳細情報、サイズ等」は、右記のQRコードからご覧になれます。



「対応フォーマット詳細情報」は、右記のQRコードからご覧になれます。

